

J R東海労幹関西地「申」第18号  
2019年1月15日

東海旅客鉄道株式会社  
新幹線鉄道事業本部関西支社  
支社長 松 寄 道 洋 殿

J R東海労働組合新幹線関西地方本部  
執行委員長 畑野 浩 孝

### 大阪交番検査車両所「作業ダイヤ見直し」に関する緊急申し入れ

昨年6月18日に発生した「大阪北部地震」によって被害を受けた大阪交番検査車両所建屋は、昨年7月3日から通行可能となった渡り廊下が、昨年末の完成を目途に再度工事に入っている。

会社は、1月7日の終了点呼で、「渡り廊下の工事が終了し通れるようになるのは2月末を予定している」と当初の予定が変更になったことを明らかにした。

昨年6月25日、「申」第38号「大阪北部地震による大阪交番検査車両所庁舎の被害」に関する緊急申し入れに対して、会社は、8月22日の労使協議の場で「7月3日から通行可となったため見直す必要はない」と回答している。

しかし、今後このように長期間にわたり作業ダイヤの見直しを行わず作業を続けることは、組合として到底看過出来ない。

よって、下記の通り申し入れるので、早急に労使協議の設定をすること。

### 記

1. 大阪交番検査車両所建屋渡り廊下の工事が終了するまで、作業ダイヤの見直しを行うこと。

以上